

共生・協働の農村づくり運動表彰 受賞者の活動概要

農村集落部門：田代自治会

○ むらづくりの主体の概要

- ・名称：田代自治会(日置市)
- ・代表者：野間口 俊行 (のまぐち としゆき) 氏

自治会が中心となった各種団体との連携や話し合い活動によって、「農事組合法人田代ビレッジ」を設立し、高齢化等により耕作できなくなった農地の農作業受託を行い、農地の荒廃防止に取り組んでいる。

むらの目標、将来像

- ・高収益作物の導入や大豆の6次産業化，農地の大区画化など効率化を図り，所得向上に向けた取組を進めている。
- ・集落営農法人「農事組合法人田代ビレッジ」等が農地の受け皿となり荒廃農地の発生防止に取り組んでいる。
- ・中山間集落協定組織，水土里サークル組織等が連携し，集落ぐるみで鳥獣害対策等に取り組んでいる。

「むらのかたち」の実現に向けた取組

- ・子ども会，育成会，青壮年部，自治会が連携し，田代集落振興大会の開催や伝統芸能の継承など，地区住民が主体となったむらづくり活動を展開している。
- ・農家，非農家を問わず，地域全体で環境保全活動を行うなど，地域が一体となったむらづくり活動を展開している。

多様な主体との連携した取組

- ・自治会主催で行っていた夏祭りの企画をIターンの若者に移し，祭りに「デジタルマッピング」を取り入れるなど新たな取組を行うことにより，地域の魅力を情報発信し，地域活性化に努めている。

<活動状況>



水田さといもの収穫



住民一体となり花壇づくり



共同草払い作業で環境保全